

口腔ケア委員会 「実践を通してお客様から 学んだこと」

介護事業部 施設サービス課 介護係
サブリーダー 宮崎広太
ケアワーカー 前原康平

口腔ケア委員会は…

- ◎平成22年に発足し今年度で6年目
- ◎委員会の目的
「口腔ケアをして口の中を清潔にする」
「おいしく食事を食べる」
- ◎今年度の目標
「口腔内の状況に合わせたケアを実施していく」
「状態に合った補助具の使用」

実践を取り入れるため…

- ◎9月から目標の追加
器質的口腔ケア・機能的口腔ケアができるようになる
(目的：誤嚥性肺炎予防やインフルエンザ等の感染予防と食事摂取できる口の状態を維持できるように)

実践を取り入れるため…

- ◎器質的口腔ケア
～きれいにするケア～
お口の中をお掃除して清潔に保つ
- ◎機能的口腔ケア
～機能を高めるケア～
お口の噛む、飲み込む、話す、笑うなどの働きの機能を回復させ、維持・向上する

委員会に入ってみて感じたこと

- ◎前年度までの委員会の流れ
各ユニットの対象者に対して萩原先生がケアを行なっていくアドバイスを委員会メンバーが聞いていた
↓
感じたことは…
実際に行っている姿を先生にみてもらいたい！！

委員会を変えていく

- 委員会メンバー実践を行っていく
↓
直接萩原先生にみてもらうことで細かい修正点がわかってくる
↓
ユニットのスタッフも入ることで手技の確認や周知もできる

実践を通して感じたこと

- ◎基本的な技術が身につけていない
- ◎ユニットによって委員会からの伝達に差ができていく（伝達能力の力量）
- ◎口腔マッサージ（機能的口腔ケア）への関心がやすい
- ◎お客様との関わりが少ない

今年度の取り組みから

- ◎実践から委員会に良い緊張感が出た
- ◎お客様との関わり方を学べた
- ◎動画で報告ができるようになった

次年度の委員会の課題

- ◎正しいケア方法のユニット間周知
- ◎口腔マッサージの浸透
- ◎動画の活用

委員会のリーダーとして

- ◎今年度
 - ・実践を取り入れることができた
 - ・実践方法がうまくできなかった
- ◎次年度
 - ・実践から発信できることを考える
 - ・スタッフの口腔ケアの質を高める

口腔ケア委員会 「実践を通してお客様から 学んだこと」

介護事業部 施設サービス課 介護係
サブリーダー 宮崎広太
ケアワーカー 前原康平

口腔ケア委員会は・・・

- ◎平成22年に発足し今年度で6年目
- ◎委員会の目的
「口腔ケアをして口の中を清潔にする」
「おいしく食事を食べる」
- ◎今年度の目標
「口腔内の状況に合わせたケアを実施していく」
「状態に合った補助具の使用」

実践を取り入れるため・・・

- ◎9月から目標の追加
器質的口腔ケア・機能的口腔ケアができるようになる
(目的：誤嚥性肺炎予防やインフルエンザ等の感染予防と食事摂取できる口の状態を維持できるように)

実践を取り入れるため・・・

- ◎器質的口腔ケア
～きれいにするケア～
お口の中をお掃除して清潔に保つ
- ◎機能的口腔ケア
～機能を高めるケア～
お口の噛む、飲み込む、話す、笑うなどの働きの機能を回復させ、維持・向上する

委員会に入ってみて感じたこと

- ◎前年度までの委員会の流れ
各ユニットの対象者に対して萩原先生がケアを行なっていくアドバイスを委員会メンバーが聞いていた
↓
感じたことは・・・
実際に行っている姿を先生にみてもらいたい！！

委員会を変えていく

- 委員会メンバー実践を行っていく
↓
直接萩原先生にみてもらうことで細かい修正点がわかってくる
↓
ユニットのスタッフも入ることで手技の確認や周知もできる

実践を通して感じたこと

- ◎基本的な技術が身につけていない
- ◎ユニットによって委員会からの伝達に差ができていく（伝達能力の力量）
- ◎口腔マッサージ（機能的口腔ケア）への関心がやすい
- ◎お客様との関わりが少ない

今年度の取り組みから

- ◎実践から委員会に良い緊張感が出た
- ◎お客様との関わり方を学べた
- ◎動画で報告ができるようになった

次年度の委員会の課題

- ◎正しいケア方法のユニット間周知
- ◎口腔マッサージの浸透
- ◎動画の活用

委員会のリーダーとして

- ◎今年度
 - ・実践を取り入れることができた
 - ・実践方法がうまくできなかった
- ◎次年度
 - ・実践から発信できることを考える
 - ・スタッフの口腔ケアの質を高める